

1961

対象疾患	非小細胞肺癌
使用する治験薬	<p>ペムブロリズマブ（抗 PD-1 抗体）〈注射薬〉</p> <p>パクリタキセル（微小管阻害薬(タキサン系薬剤)）〈注射薬〉</p> <p>nab パクリタキセル（微小管阻害薬(タキサン系薬剤)）〈注射薬〉</p> <p>ペメトレキセド（葉酸代謝拮抗剤）〈注射薬〉</p> <p>シスプラチン（白金製剤）〈注射薬〉</p> <p>カルボプラチン（白金製剤）〈注射薬〉</p>
治験デザイン	<p>第 III 相試験</p> <p>A 群：ペムブロリズマブ（皮下注）+カルボプラチン+パクリタキセル または nab-パクリタキセル（扁平上皮癌）、もしくはペムブロリズマブ（皮下注）+ペメトレキセド+シスプラチンまたはカルボプラチン（非扁平上皮癌）</p> <p>B 群：ペムブロリズマブ（静注）+カルボプラチン+パクリタキセル または nab-パクリタキセル（扁平上皮癌）、もしくはペムブロリズマブ（静注）+ペメトレキセド+シスプラチンまたはカルボプラチン（非扁平上皮癌）</p> <p>※ 医師や患者さんがどの群の治療を受けるかは選択できませんが、A 群、B 群のいずれかの治療を受けることになります。</p>
参加いただける患者さんの条件	<p>以下の条件を満たす方が対象となります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 組織学的又は細胞学的に扁平上皮 又は非扁平上皮非小細胞肺癌と診断され、病期が IV 期である 2) 腫瘍検体を提出可能である 3) ECOG Performance Score が 0 又は 1 である 4) 転移性の非小細胞肺癌に対する全身療法歴がない 5) 適切な臓器機能を有する <p>※ 上記の条件は概要であり、これらに該当していても参加できないことがあります。</p>
治験責任医師	呼吸器内科 笠原 寿郎
治験依頼者	MSD 株式会社
jRCT-No.	2021210032
備考(企業 HP 等)	